

国際学部研究報告発行要綱

制 定 平成7年6月14日

一部改正 平成9年6月18日

第1条 国際学部研究報告委員会内規第2条の規定に基づき、研究報告委員会（以下「委員会」という。）は、この要綱の定めによって研究報告を発行するものとする。

第2条 国際学部研究報告は、毎年2回発行を原則とする。

第3条 研究報告の規格及び発行部数は次のとおりとする。

- 一 規 格 A4判、横1段組
縦2段組

ただし、特別の事情により上記以外の組版の希望があるときは、委員会の決するところによる。

- 二 発行部数 500部

第4条 研究報告原稿の募集については、次のとおりとする。

- 一 投稿資格

イ 国際学部専任教官

ロ イに定める者との共著者で、委員会の承認を得たもの。

ハ 他学部専任教官及び国際学部非常勤講師等で、教授会の承認を得たもの。

- 二 投稿原稿 論文及び研究ノートとする。

- 三 原稿枚数 投稿者1人について、刷り上り34ページ分（邦文の場合は400字詰め原稿用紙100枚まで、外国語の場合はA4判ダブルスペース1枚25行で50枚まで）を限度とする。

- 四 論文及び研究ノートには、本文とは異なる言語による要約（300語程度を限度とする）を付ける。

- 五 応募原稿の受理 応募原稿は随時受理するが、6月1日及び11月1日を当該年度の研究報告原稿の締切日とする。

第5条 委員会は、受理した原稿を審査し、その結果を教授会に報告するものとする。

- 2 前項の審査をするに当たり、委員会が必要と認めたときは、委員以外の者の意見を聞くことができるものとする。

第6条 研究報告発行費については、他学部専任教官の場合には、執筆者が経費を負担し、国際学部非常勤講師等の場合には、掲載論文及び研究ノートの紹介教官が経費を負担する。ただし国際学部専任教官については、抜刷を100部をこえて必要とする場合には、抜刷の経費を負担する。

第7条 研究報告発行費が1人につき刷り上り34ページをこえるときは、超過分について委員会の議を経て当該教官研究室経費から、負担するものとする。

第8条 研究報告の発行について、その他の必要な事項は委員会で審議し、教授会の議を経てこれを定める。

附 則

この要綱は、平成7年6月14日から実施する。

附 則

この要綱は、平成9年6月18日から実施する。

宇都宮大学国際学部研究論集（第4号）

1997年10月1日 発行

編 集 兼
発 行 所

宇都宮大学国際学部
〒321 宇都宮市峰町 350

印 刷 所 鈴木印刷株式会社

〒321 宇都宮市平出町 3751-11
